

(2) 拠点の形成

都市機能の集積や居住環境の整備を図るための事業を重点的に実施すべき地区として、以下のように、中心拠点、地域生活拠点、新拠点、産業拠点、交流拠点を位置づけます。

中心拠点

- ・ 名鉄西尾駅周辺を中心としたエリアを中心拠点として位置づけます。
- ・ 商業、飲食、サービス、業務、観光、行政等の核的都市機能の集積を図り、歴史資源の活用とともに、本市の顔として魅力的なまち、賑わいを創出誘導するエリアとして拠点形成を図ります。

地域生活拠点

- ・ 各支所周辺（一色支所、吉良支所、幡豆支所）を中心としたエリアを地域生活拠点として位置づけます。
- ・ 商業、飲食、サービス、業務、行政等の生活利便施設の集積を誘導し、地域生活を支えるエリアとして拠点形成を図ります。

新拠点

- ・ 名鉄上横須賀駅周辺は、新しい拠点として位置づけます。
- ・ 駅周辺の整備に加え、適切な土地利用誘導により新たな都市機能、交流機能の導入を誘導するエリアとして拠点形成を図ります。

産業拠点

- ・ 新たに工業団地として、整備を促進する産業拠点として位置づけます。
- ・ 省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入※を誘導しながら、生産の場としての魅力づくりをするエリアとして拠点形成を図ります。

交流拠点

- ・ 憩の農園、一色さかな広場、道の駅にしお岡ノ山、愛知こどもの国、吉良温泉の周辺は、来訪者をもてなす交流拠点として位置づけます。
- ・ 観光地としての機能の充実やアクセス向上、特色ある景観形成による魅力的な空間づくりなどを推進します。

※再生可能エネルギーの導入は、産業拠点を始めとして市内全域において推進します。

